

バッテリー充電に関する重要なお知らせ

対象ユニット

- CR2AG-B2 1950mAh バッテリー
- CR2AG-BH1 1950mAh バッテリー内蔵グリップハンドル
- CR2AG-BH2 3900mAh バッテリー内蔵グリップハンドル

問題点

完全放電した上記バッテリーはケーブル接続による充電ができないことが判明いたしました。

解決策

専用充電器を使用してバッテリーの初期充電を行なうことで解決できます。完全放電したバッテリーを充電するためには、CR2AG-B2 の場合には2連充電器 (CR2AG-A2PJ1) または本体単体充電器 (CR2AG-A22PJ1) で、CR2AG-BH1 および CR2AG-BH2 の場合にはハンドグリップ専用充電器 (CR2AG-A12PJ1) で充電を行なってください。



CR2AG-A2PJ1

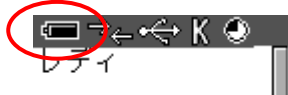


CR2AG-A22PJ1



CR2AG-A12PJ1

バッテリー残量は、CR3 / CR3500 では上部ステータスバー、CR2 / CR2500 では右側 LED に表示されるインジケータの状態で見分かります。



全体黒色	: 通常操作状態	充電残量	50～100%
半分黒色	: 残量注意	充電残量	20～50%
全体白色	: 要充電状態	充電残量	20%以下
緑色	: 通常操作状態	充電残量	50～100%
橙色	: 残量注意	充電残量	20～50%
赤色	: 要充電状態	充電残量	20%以下

各 CR ユニットは、バッテリー残量不足になると自動で電源 OFF になり、トリガスイッチを押しても起動しません。この時点でケーブル接続による充電を開始すれば正常にバッテリーを充電することができます。

各 CR ユニットは、物理的な電源スイッチを持たないため、電源 OFF 状態でも微弱な電流 (0.5μA) を消費しております関係で、起動できない状態で放置を続けるとバッテリーが完全放電して不使用状態になりケーブル接続での充電が出来なくなります。(フル充電で約3ヶ月間放置可能)

完全放電したバッテリーに対して充電器が必要となりますので、複数のCRユニットをお持ちのお客様におかれましては、少なくとも1台の充電器をご準備くださいますようお願い申し上げます。

CR3 / CR3500 用にバッテリー残量不足を警告するユーザアプリケーションを無償でご提供いたしますのでお問い合わせください。

多大なご迷惑をおかけいたしますが、何卒、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

2009年2月25日
コードリーダー・ジャパン株式会社
CRJ-I0225001